

国際情報大学

新潟国際情報大学広報 第23号

(本校) 〒950-2292 新潟市みずき野3丁目1番1号 tel 025-239-3111 fax 025-239-3690 E-mail somu@nuiis.ac.jp URL <http://www.nuiis.ac.jp/>
(新潟中央キャンパス) 〒951-8068 新潟市上大川前通七番町1169番 tel 025-227-7111 fax 025-227-7117

入学おめでとう



新潟国際情報大学長 武藤輝一

告辭

新入生の皆さん、入学おめでとう。

ました。自分は所属する社会の一員であるとう意識が強く働いている結果かもしれません

が、無批判に流れに流されて付和雷同するのではなく、しっかりと自らの考えを持ち行動

するよう心がけて下さい。

今日から大学での生活が始まります。これ

から学生生活の中では嬉しいことや楽しい

ことが沢山あるでしょう。しかし時には思

い悩むことや失敗があるかもしれません

。しかし皆さんは若いのです。若さには何事

にも怯まない情熱があります。悲しいことや失敗などの経験は寧ろ皆

さんの温かい人間性を高めるための糧となるのではないでしょか。ロマ

ンローランはその書「魅せられたる魂」の中で、「人生には往復切符は発

行されない。一度出発したら一度と返つてこない。」と述べています。こ

れからの一日一日を大切に後日悔いることのない充実した学生生活

を送られるよう期待しております。

平成十五年度の国民総生産は漸くやや上向きになるようですが、長く続いた経済不況ゆえに、全国的に大学卒業生の就職率も回復していく

ません。本年三月の本学の卒業生就職率も全国平均とほぼ同値にとどまりました。皆さんにも三年次後期には就職希望調査を行うことにな

なると思いますが、その頃までには、自分は将来どんな職種につきたい

のか、どんな仕事をしたいのか、自分なりに考えておくことが必要です。

三年次夏期休暇中のインターネットに積極的に参加し、職場を経験

することには、自分に適した職種を選択するのに大変役立ちます。研究

職に進む人だけでなく、高度な専門的職業につこうとする人には、大

学卒業後、大学院へ進学することを奨めたいと思います。

寒かった冬も去り、本学の桜並木にも花が咲く、歓喜の季節になりました。若い皆さんに期待するところが多いため、数々の希望を申し上げることになりましたが、皆さんのが勉学に勤しむと共に学生生活を謳歌し、人間性豊かで温かい心を持つた社会人に成長されますことを心から期待し、皆さんを迎える言葉と致します。

何と言いましても大学教育に相応しい専門教育に力を入れることになりますが、両学科にわたる基礎共通科目を通して、教養教育による人間形成にも心がけております。本学における教育・研究の目的とする所を十分にご理解頂きたいと思います。

最近は小学校から高等学校までの教育においても、生徒の自主性を育むよう配慮されつつありますが、皆さんには大学卒業後に社会人として活躍する場が待ち構えています。これから大学生活の中で、何事も自らの意思を持ち、発言し、行動し、自らの価値観を持ち、自らの言動に責任を持つことを学生生活の基盤としてください。日本人には集団的思考を持ち、自らを抑制する性格を持つ人が少なくないと言われてき

新潟国際情報大学長 武藤輝一



祝 辞



学校法人新潟平成学院
理事長 小澤辰男

は1,000名余に達し、期待されつつ各界で活躍しております。

皆さんは、これから四年間、情熱あふれる、優秀で個性豊かな教授陣に恵まれ、充実した教育環境のなかで学園生活を送られますことになります。何事にも積極的に取り組んでください。よく大学の合格者名簿を前に、「やったー、合格したー」「これで四年間遊べる」といったような言葉を耳にします。受験戦争から開放された喜びと、四年間の大学生生活をエンジョイできる喜びかとは思います。

しかし大学は、小学校入学から十六年間の長い学校生活最後の仕上げの場であり、知識を学ぶところです。皆さんには、受身の教育から自ら学ぶ学問へのスター地図に立つたところです。どうか有益な四年間となるよう、先生方の懐に飛び込んで、高い教養と専門知識や技術を貪欲に吸収し、大いに議論をして自らを磨いてください。

本学は、昨年六月に開学十周年記念式典を挙行し、先月全ての記念事業を終了いたしました。情報センター棟を増築し、図書館の拡充と国際交流センターを新設し、より一層の教育環境の充実を図ると共に、駅から最短距離に北門を整備いたしました。また、新潟市の中心部に中央キャンパスを新設、授業は勿論のこと、皆さんのがつとも利用できる施設、設備として整備しました。さらに、ここでは大学のもうひとつ役割である生涯教育や社会人教育を積極的に進めてまいります。その外、本学の開学に至る数多くの方々の熱い思いや、経緯、開学後の十年を記録にとどめるために十年史も作成しました。お手許にお配りいたしましたので、是非共に一読ください。

今、日本は極めて厳しい環境にあります。

長く続く経済不況、雇用不安、明るい材料を見つけるのが難しい状況にあります。国際的にも拡大する地域紛争、北朝鮮をめぐる緊張も続いております。こうした状況であればあるほど、次代を担う若い世代の力が大切になるのです。どうか、しっかりと勉学に、体力づくりに励んでください。

私どもは、教育現場で活躍いただく先生方と協力し、皆さんに最善の学習環境を提供し続けると共に、歴史に残る特色ある大学づくりに精進してまいります。ご父母の皆様の理解とご支援、ご協力をくれぐれもお願い申し上げます。

重ねて皆さんのが入学を歓迎し、前途洋々たる未来に幸あれとお祈り申し上げ、祝辞といたします。

平成十六年四月五日

学校法人新潟平成学院 理事長 小澤辰男

わたしの抱負



本日は、私達新入生の為にこのような素晴らしい入学式を行っていただき、また心のこもったお言葉をいただきありがとうございました。

本日晴れて入学式を迎えた三三一名の皆さん誠におめでとうございます。

平成十六年度入学式を挙行されたに当たり理事長として、心から歓迎とお祝いを申し上げます。併せてご列席のご父母の皆様にお慶びを申し上げます。また、同席の教職員、在学生代表の皆さんには、新しく仲間入りした新入生のみなさんを温かく迎えていただき、適切なご指導、ご助言をいただきたいますよう、よろしくお願い申し上げます。

我が郷土新潟は、ロシア、中国、韓国など対岸諸国と空路、海路で結ばれ、日本海側の中核都市として長い交流の歴史があります。そうした新潟の特性を生かした大学をつくり、若い人たちに学んで欲しい。新潟県、新潟市をはじめ多くの人々のこつした思いと、ご支援、ご協力を頂き本学は平成六年に開学いたしました。理系、文系の融合を目指し、これら時代に必要な「国際的視野」と「情報技術」を総合的に学び、益々進む国際化、情報化に対応しうる有為の人材を育てるることを目標に今日まで取り組んできております。

以来十年、三月には、七回目となる卒業生三一名を社会に送り出し、既に卒業生の数

ました。

昨年は北朝鮮による拉致問題や、アメリカとイラクの抗争、日本の自衛隊派遣に関する様々なニュースが、世間を騒がせました。



平成十六年四月五日

新入生代表 情報文化学部 情報システム学科

吉井亨

☆歓迎の言葉☆



つても人間性が欠如していれば社会に受け入れられないでしょう。現代の社会生活で特に我々若者に期待されることは他人に対する思いやりと協調性ではないでしょうか。常に他人を思いやり、何事にも正直な人物になって欲しいと思います。第三は自分にないものを畏敬し吸収する感性を身につけていただきたいということです。ここに立った新入生の皆さん多くは、これから四年間、また本学での大学生活の中で様々な方面から影響を受けることでしょう。ぜひ自己の精神をさらに発達させ心の豊かさも持つていただきたいと思います。

厳しい入学試験を突破され、晴れて新潟国際情報大学の学生になられた新入生の皆さん、入学おめでとうございます。また本日ご臨席いただきました多数の保護者の方々、おめでとうございます。皆さん入学を在校生一同、心より歓迎いたします。

本学は「情報社会を先導し、国・地域・人間の文化を尊重し、国や地域をこえて人類の福祉向上に貢献する」という教育理念のもと、学生一人ひとりが学問、部活、サークル活動に積極的に参加し充実した大学生活を送っております。

二年前の今日、私も大学入学の感激を皆さんと同じように味わいました。一年間の大学生活を送り皆さんに在学中にぜひ次の三つのことを培つていただきたいと思います。第一は自分自身で考え方事を創造する力を養うことです。大学で専門の知識と技術を学ぶことはもちろんですが学問、部活、サークル活動をする上で突き当たる諸問題を自分で徹底的に考えて解決する能力を身につけていただきたいと思います。第二は豊かな人間性を身につける努力をしていただきたいということです。いかに学業に優秀であ

学習指導委員会について

学習指導委員長 樋口 光明

新入生の皆さん、入学おめでとう。大学にはいくつかの委員会があり、それぞれ活動していますが、新入生が最初に関係するものについて学習指導委員会があります。

学習指導委員会の主な活動は、本学に入学した学生が、四年間在籍することにより、国際化・情報化社会のリーダーとして活躍するための知識と教養を身につけるためのカリキュラムを提供し、学習環境を整えることです。そのため履修ガイダンスを行なったことはご存知でしょう。また、最低四年で卒業が難しそうな学生には、単位取得状況に応じて学習上の指導も行ないます。

いずれの大学にも学生がその大学で教育を受けるための基本的なルールを決めた「学則」があります。「学生便覧二〇〇四」の二三八頁に記載されていますので良く読んでおいてください。またそれに記載されてない細かなルールは、同じ学生便覧の六頁「学修ガイド」に記載されています。これらには、学部

学科の教育の狙いや、卒業までに必ず取得しなければならない科目(必修科目)、進級条件・卒業条件などが詳細に説明しております。同時に配布された「講義概要」にも良く目を通し、後で慌てないようにしてください。これらについて分からぬことがあります。学習指導委員がいつでも説明をいたします。



平成十六年 四月五日

在学生代表 情報文化学部 情報文化学科

田中 孝次

新入生特集 アンケート

4月から新しく仲間入りした8人の新入生に、NUISの印象や抱負を語ってもらいました。アンケート内容は以下のとおりです。

①NUISを選んだ理由 ②NUISの印象 ③これからの抱負 ④ひとこと

情報文化学科



なまえ 尾玉 義之
出身校 新潟第一高校

- ①他の国言語や文化が学べると思ったから。
- ②校舎がきれいで、広々している。
- ③英語を上達させて、外国人の人と話せるようになりたいです。
- ④楽しい大学生活を送りたい。

情報文化学科



なまえ 野尻 雄介
出身校 群馬県立高崎東高校

- ①経済的に東京に行けなかったから→首都圏の大学と比べ経済的に余裕をもつて学べるから。
- ②新しいのどか、建物が新しくてきれい。田んぼに囲まれ大変のどか。
- ③音楽活動と英語力を用いてさまざまな人とコミュニケーションをとりたい。
- ④4年間、臥薪嘗胆

情報文化学科



なまえ 萩野 真未
出身校 新潟南高校

- ①就職率がいいから。国際化が学べるから。
- ②非常にきれいで広い。
- ③英語に力を入れていきたい。
- ④充実した大学生活を送れるように、頑張りたいです。

情報文化学科



なまえ 樋口 夕花
出身校 五泉高校

- ①CEPの授業が楽しそうだったから。
- ②大きくて綺麗だけど、ちょっと不便。
- ③英語を上達させたい。
- ④不安はいっぱいあるけど楽しい大学生生活を送りたいです。

情報システム学科



なまえ 大澤 翔
出身校 新潟江南高校

- ①コンピュータに興味があり、使えるようになりたかったから。
- ②きれいで施設がサイコーです。
- ③自分の目標に向かって日々努力。
- ④友達を多くつくり、楽しい大学生活を過ごしたいです。

情報システム学科



なまえ 渡邊 昌史
出身校 北越高校

- ①コンピュータを使えるようになりたかったから。
- ②建物が新しくてきれいで設備も充実している。
- ③コンピュータ関係の資格に挑戦したい。
- ④いろんなことに挑戦して思い出にのる大学生活にしたいです。

情報システム学科



なまえ 渡辺 都子
出身校 新潟中央高校

- ①現代の社会ではコンピュータが扱える方が有利になると思ったから。
- ②施設や設備がすごく充実してる。
- ③資格をとりたい。コンピュータを使いこなせるようになりたい。
- ④卒業する時「いい大学生活だった」と思えるといいです。

情報システム学科



なまえ 石黒 美奈子
出身校 新潟商業高校

- ①コンピュータを使いこなせるようになりたかったから。
- ②建物が新しくてきれい。思っていたより広かったです。
- ③色々な資格をとりたいです。
- ④友達をたくさんつくり、充実した4年間を送りたいです。

新入生の合宿研修及びガイダンスを終えています。事前に調整する必要があると考える。最後に研修に際し、ご協力いただいた教員並びに学友会の皆さんに感謝いたします。

例年通り本学とウェルサンピア新潟を会場に、本年度の研修が行われた。教室等での学部・学科のガイダンスを終え、ウェルサンピア新潟の迎えのバスに乗車するときには、街中のバス停の客のように黙々と並んでいた新入生達が、一夜ではあるが寝食を共にして、帰校する際には四～五人のグループになり、会話を交わしながら乗車していく様子を見て、この研修の目的の一つは達成されたことを感じた。以前、四年次生からウェルサンピア新潟で同室になつた人が親友となつたと聞いたことがあります。

教員紹介とその後の懇談会の時間も以前より長く設定され、それぞれの教員との会話を通じて、四年間の大学生に対する不安も少しは解決できたようと思われる。

学友会の協力により、研修は大縄跳びのクラス対抗で終えたが、今年は天候にめぐまれたこともあり、学生からは屋外での行事を望む声も聞かれた。来年度に向けて少し検討してみたい。

なお、学科・広報委員会、就職指導委員会、学務課及び学友会から二日間で五件のアンケート調査が実施されましたが、重複する質問もあり、来年度は事前に調整する必要があると考える。

学生部長 赤木敏子

新入生の合宿研修及びガイダンスを終えて

新任教員紹介

ハン・リーイエン (情報文化学科)

担当科目 CEP

専門分野 Language Anxiety and Self-efficacy in Language Learning

経歴 2003年 Nanyang Technological University (National Institute of Education)
Master of Arts (Applied Linguistics)
2002-2004年 Research Assistant, National Institute of Education



●学生に向けて一言

My main area of research interest is in psycholinguistics, in particular, affective variables in language learning. Two of the variables I have researched on are language anxiety and self-efficacy and their effects on language learning. In addition, I am also interested in etymology, especially of Japanese Kanji characters and their relation to Chinese.

岸野 清孝 (情報システム学科)

担当科目 経営情報システム、流通と物流、情報リテラシーと倫理、基礎演習、情報処理演習、情報システム演習

専門分野 サプライチェーンマネージメント、ロジスティクス、高度交通システム(ITS)

経歴 京都工芸織維大学工芸学部生産機械工学科卒業
京都工芸織維大学大学院生産機械工学専攻修士課程修了
株式会社日立製作所トータルソリューション事業部本部長



●学生に向けて一言

産業・流通分野において企業のビジネスモデルを分析し、ITの活用により経営改革を行うシステムを研究しています。

経営改革には優れた人材が必要であり、課題発見力、企画立案力、実行力、技術・知識、指導力を持った人材が要望されています。本学において、将来の目的、目標を明確に持ち、要望される能力を身につけることにより可能性を広げてください。

講義紹介

国際研究概論・一年配当共通科目

情報文化学科 高橋 正樹

「国際研究概論」の授業は一年生の前期にあります。この科目の目的は、ほとんどの学生が履修する科目です。この科目の目的は、国境を越えた外の世界をどのように理解したら良いのかどうすることを考えながら、本学の建学の精神である「国際化教育」に基づく国際系科目の基礎を講義します。授業では、人によって様々な見方があるがその違いはなぜ起るのかを、世界観や論理構成の面から解き明かします。たとえば、最初の授業では、名称のイデオロギー、地図のイデオロギーといった話をして、名称や地図には政治的な意味、すなはち誰かの利益や価値観が反映されていることを知っています。「極東」とはイギリス人から見た「最果て」という意味があるし、「日

情報システム・一年配当共通科目

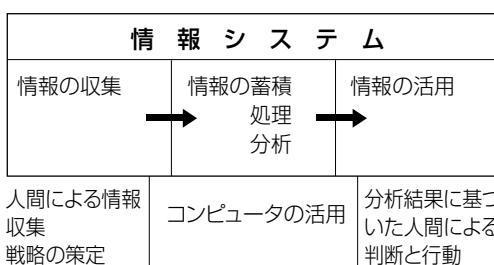
情報システム学科 竹並 輝之

「情報システム」とは、コンピュータのことだと思っている人が多いようです。コンピュータは、大量データの高速計算、大量の情報の正確な蓄積、ネットワークを通じた高速「ミヨニケーション」などの、人間が及ぼない優れた能力を持っています。しかし、コンピュータをどのように使って便利で豊かな社会を作っていくかとか、競争相手の会社に負けない良いサービスを提供していくかとかを考えるのは人間です。

「情報システム」とは、図に示すように、情報を集め、その情報を蓄積・処理・分析し、分析結果を活用して、よりよい判断をするための仕組みのことです。この中で、コンピュータは集めた情報の蓄積・処理・分析の部分に大きな力を発揮します。しかし、情報をどうから、どうやって集めるかを考えるのは人間です。また、コンピュータが処理した結果を分析し、どのように行動する

かを判断するのは人間です。「情報システム」とは、情報の活用を目的とした、コンピュータと人間を包含した広い概念なのです。

「情報システム」という授業では、我々の生活に身近な情報システム(例えば、コンピュータ、宅配便システム、天気予報システムなど)を取り上げて、その中で人間とコンピュータがどのようにかかわりあっているかを知り、利用者のためには役立つ情報システムとはどのようなもののかを勉強します。そして、新しい情報システムを企画し、設計するためには、単に「コンピュータの知識だけではなく、ビジネスや社会の仕組みや利用者である人間の心理や行動などの理解も必要であることを学びます。



本海」という名称についても、国際政治上の問題になつてゐることを説明します。そうして、もとより自國中心にならない観点をもつてもらいます。

その他、あまり話が抽象的にならないように、具体的な国際問題を題材にしながら授業を進めています。今年の題材は「イラク戦争」です。中でも日本人人質事件の「自己責任論」が格好の材料になりました。この問題は本質的に「冬山登山の遭難」とは異なり、きわめて国際政治的な問題であることを授業で説明しました。三人はボランティアや報道関係として日本政府とは関係ない「市民」であることで解放されました。このことから日本政府の責任も考えてみました。この問題は、国際関係を演じる役者(行為主体)としての国家と個人(市民)が複雑に絡み合った事例だとれます。

就職活動レポート

三年次生の就職指導開始

四年次生が就職活動に奮闘しているなか、四月二十二日(金)に、三年次生の第一回就職指導ガイダンスを開催いたしました。回は「これから就職活動」というテーマで就職指導委員長 大竹康夫教授から「〇五年度採用動向」「就職戦線動向」「採用形態」「正社員とフリーランスとの違い」などの例を挙げながら、三年次生にこれから就職活動に対する準備・心構えについての説明がありました。

「ガイドンスに参加した学生の感想には「大変参考になつた」「参考になつた」というもののが多数ありました。企業の採用活動は年々早まっており、採用基準も大変厳しくなつてきていました。本学では、厳しい採用試験を突破し、就職に結びつく「ガイドンス」を通じて就職活動に必要な知識・能力・ビジネスマナーなどを学生のみなさんに伝えていきたいと思っています。

第一回目以降は外部講師を招き学生の要望に添つた「ガイドンス」を実施しています。今後のガイドンススケジュールは左記のとおりです。就職を希望する三年次生は積極的に参加してください。

第一回目	平成十六年五月一十八日（金）	四限	十四時五十分～十六時二十分	一四〇教室
第二回目	平成十六年六月一十五日（金）	四限	十四時五十分～十六時二十分	一四〇教室
第三回目	平成十六年七月一十六日（金）	四限	十四時五十分～十六時二十分	一四〇教室
第四回目	平成十六年七月一十六日（金）	四限	十四時五十分～十六時二十分	一四〇教室

【**第一回就職指導ガイダンスの要望及び意見**】
【**要望**】 就職の前に大学を卒業すること

昭二十九

(回答) 当然、卒業することが大切です。ガイダンスは出来る限り講義と

3月9日 今後(後期)も出来を隠さず努力します。

【要望】時間内に説明を終えてほし。((一))
【回答】時間内に終えるよう努力します。

【四四】き取れなかつた。パワーポイントが見にくかつた。(四名)

【意見】 映像やビデオを見るべくみせてもほしい。ビデオを使うとわかりやすい。(5名)

【回答】
わかりやすいガイドラインを行なっていきたいと思します
第一回目以降から具体的な内容に入っています。

本学の提携校である北京師範大学の歴史学部長楊共業教授と同学部丁芳雲助教授が五月九日～十四日の期間で、本学に来訪されました。武藤学長はじめ大学関係者との情報交換や学内の施設見学、新潟市内及び近郊の歴史・文化施設等の視察、見学も行われました。十一～十二日には本学学生向けの授業やスタッフセミナーでの研究報告も行われました。

派遣留学・夏期セミナースケジュール ■□■

■ 派遣留学

アメリカコース 8月14日(土)~9月20日(月) ノースウェスト・ミズーリ州立大学

韓国コース 8月27日(金)~12月29日(水) 慶熙(キョンヒ)大学

中国コース 9月上旬～12月上旬 北京師範大学

ロシアコース 9月9日(木)~1月13日(木) 極東国立総合大学

■夏期セミナー

カナダコース 8月8日(日)~9月12日(日) アルバータ州立大学

この他にも多数の要望・意見をいただきました。今後のガイダンスに出来

新潟国際情報大学独自の奨学制度（給付）

名 称	対 象	給 付 額	名 称	対 象	給 付 額
学費特別給付 奨 学 金	全 学 年	授業料全額	資格取得奨励 奨 学 金	全 学 年	I 種 5万円
		授業料 2分の1			II 種 2万円
表彰 奨 学 金	2~4年次生	10万円	学費臨時給付 奨 学 金	全 学 年	授業料・施設 設備費の 当該期分全額
					同上 当該期分の 2分の1
海外派遣留学 制度奨学金	2年次生	15万円～ 20万円	学費奨学融資制度 奨 学 金	3・4年次生	借入利息 相当額

【資格・検定に挑戦】

～検定試験年間スケジュール～

検定試験名	実施日	会場
情報処理技術者試験	4月 10月	各々
日商簿記検定試験	6月 11月 2月	新潟 商業高校
中国語検定試験	6月 11月	本学
NTTコミュニケーションズ インターネット検定	7月 12月	本学
TOEIC IP	11月	本学

◎詳細については事務局までお問い合わせください。

OPEN CAMPUS 新潟国際情報大学オープンキャンパス

平成16年 1回目 7月24日(土)、2回目 10月2日(土) 10:00~15:30

CONTENTS

- 学部・学科紹介
- 入試情報説明
- 入試問題の傾向と対策
- 模擬講義
- コンピュータ実習
- カリキュラム、履修説明
- 入試個別相談
- 海外留学相談
- 就職相談
- 在学生による何でも相談

※昼食は学生食堂にて無料提供します。ぜひご試食ください!



大学では、どんなことを学ぶの？ NUISの特色ある講義を体験しよう！

NUIS-LIVE ~国際化・情報化を体験~

平成16年 8月19日(木) 11:00~15:30

情報文化学科、情報システム学科、両学科共通の12講義を開講します。

参加お申し込み

高校の進路指導の先生、
もしくは右記にお申込みください。

新潟国際情報大学 広報係

〒950-2292 新潟市みずき野3-1-1
TEL.025-239-3111 FAX.025-239-3690
E-mail soudan@nuiis.ac.jp

平成16年度合同大学説明会 参加会場一覧

お気軽にお越しください

開催日	日時	会場	主催
5月24日(月)	14:15~18:30	新潟ワシントンホテル	栄美
6月 8日(火)	14:30~18:30	大宮ソニックスティ	日本ドリコム
6月11日(金) 12日(土)	14:30~18:30 13:00~17:00	新宿NSビル	日本ドリコム
6月21日(月)	14:00~18:00	新潟ワシントンホテル	共同
7月 8日(木)	14:30~18:30	ホテル新潟	日本ドリコム
7月 9日(金)	14:30~18:30	高崎サンパレス	日本ドリコム
9月 9日(木)	14:45~18:00	ホテルニューオータニ長岡	栄美
9月10日(金)	14:45~18:00	ホテル新潟	栄美

こう
紅 翔 祭
10月23日(土)・24日(日)



卒業生の便り

大学を飛び出して様々な体験を

目黒 雄介

情報文化学科 二〇〇三年三月卒

子供の頃からいわゆる紀行番組が好きで、NHKでやっていた『はるばると世界旅』なんかを毎週欠かさず見っていました。そのせいか国際協力や交流に興味があり、三年生の時（二〇〇一年十二月）に佐々木寛先生の元で学生NGO「n+VIC」を設立しました。ホームページ上で新潟県内の市民団体の情報を発信していくことを目的としており、少ない数ではありますでしたが市民活動を行なっている団体と知り合うことができました。

卒業後半年ほどアルバイトをした後、n+VIC時代のつてで新潟県NPOサポートセンターの非常勤スタッフとして拾っていただきました。新潟県が民間のNPO法人「新潟NPO協会」に業務委託して運営されているセンターで、「育てる・つなぐ・考える」をキーワードにNPO法人設立・運営の相談や場作りのためのイベント運営、他団体主催のイベントの取材などを行なっています。こちらでも人と会う事が多く、NPOというものの特性なのか、いい意味で個性的な方がたくさんいらっしゃいます（もちろん物静かな方も少なくないですが）。

n+VICを始めるまでは休日も家で過ごすことが多く、家と大学を往復するような日々で、自分のすぐ近くで面白いこと、すごいことが起きていて、面白い人たちがたくさんいるということに気付くことが出来ませんでした。今考えるともと早くからやつていればと後悔というか、もつたないなつたなと感じています。ですので後輩のみなさんはどんどん大学の外へ飛び出していってほしいと思います。大学で学ぶことももちろん重要ですが、世の中にはそれとはまた違った価値観が存在します。多様な価値観を経験してほしいと思います。

今私はNPOにおけるインターナンシップ制度の構築に取り組んでいます。NPOは一般企業のような業務形態でないところが多く、既存の制度との兼ね合いが難しいのですが、より多くの学生の方にさまざまな経験をしてほしいと思います。



部活紹介

バトミントン部は、四月九日（金）～十一日（日）行なわれた、第四十八回北信越大学バドミントン選手権大会（団体戦）において、男子一部一位、女子一部優勝という成績を残すことが出来ました。現在、五月十七日（月）～二十二日（土）上越市で行なわれる第五十三回中部大学・第五十二回中部学生バドミントン選手権大会に向け、毎日練習に励んでいます。この大会は、全日本学生バドミントン選手権大会（インカレ）につながる重要な大会です。インカレに出席するため、辛い練習を乗り越え取り組んできました。部員一人一人が高い意識をもち、部を盛り上げ活動しています。



新潟国際情報大学十年史刊行!!

本学では開学10周年にあたり、この度記念史を刊行いたしました。
総務課宛にお申し込みいただければご送付致します。（送料共に無料）

お申込み・お問合せ先

事務局総務課 ☎025-239-3111

この国際情報は新潟国際情報大学の広報誌です。大学で起きたうれしいこと、楽しいことを在学生、卒業生ご父母のみなさま、卒業生が在籍する企業、組織のみなさまにお伝えし、共に喜ぶものであります。幸いこれまで、うれしいこと、楽しいことをお伝えすることができましたが広報の役目はそれだけではありません。大学についてみなさまに知らせたくない、知られたくないことが起きたときそれを伝えるのも広報の役目です。このことをみなさまにお約束してこれから二年間国際情報をお届けします。

YUUGEN
源

編集後記に代え

広報委員長 水井 武

新入生のみなさんへ入学おめでとうございます。

私は平成十六年度に広報委員長になりました。今号で今年の入学式において新入生のみなさんに学長理事長、在学生代表が述べた歓迎のことばをお届けします。

いざれの方々も悔いることのない充実した学生生活を送るようアドバイスしています。充実した学生生活とは、朝は早めに起床しご家族のみなさんと朝食を共にし、時間通りに大学にきて授業をきくことから始まります。漫然と聞くのではなく講義の内容が自分の将来の仕事になりうる分野かどうかという視点で聞いてください。二回、二回の講義でこれは自分に向いていないと決めるのではなく、最後まで聞いてから決めていただきたい。いろいろな講義を聞いた上で最後に自分の進むべき道、すなわち自分に最適の職種を見つけて欲しいです。

また、部活・サークル活動については参加し何かに取り組んでいただきたい。これも一生続けられる楽しいものになるよう努力して欲しいのです。得られるものは趣味と友人であり、一生の宝物となるでしょう。以上のことを一年のときには決め、卒業のときまで統ければ、充実した学生生活となるでしょう。アルバイトとそのお金を使って遊び続けければ四年間はすぐには終わり悔いが残るでしょう。息抜きができる趣味を一つ身につけておけばよかつたと卒業のときには気がついたのでは遅いのです。決断と実行開始は今がそのときです。